

「骨粗鬆症治療ガイドライン 2025 年版」の発表

2025 年 8 月 1 日に、「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」が 10 年ぶりに改訂されました。

http://www.josteo.com/data/publications/guideline/2025_01.pdf

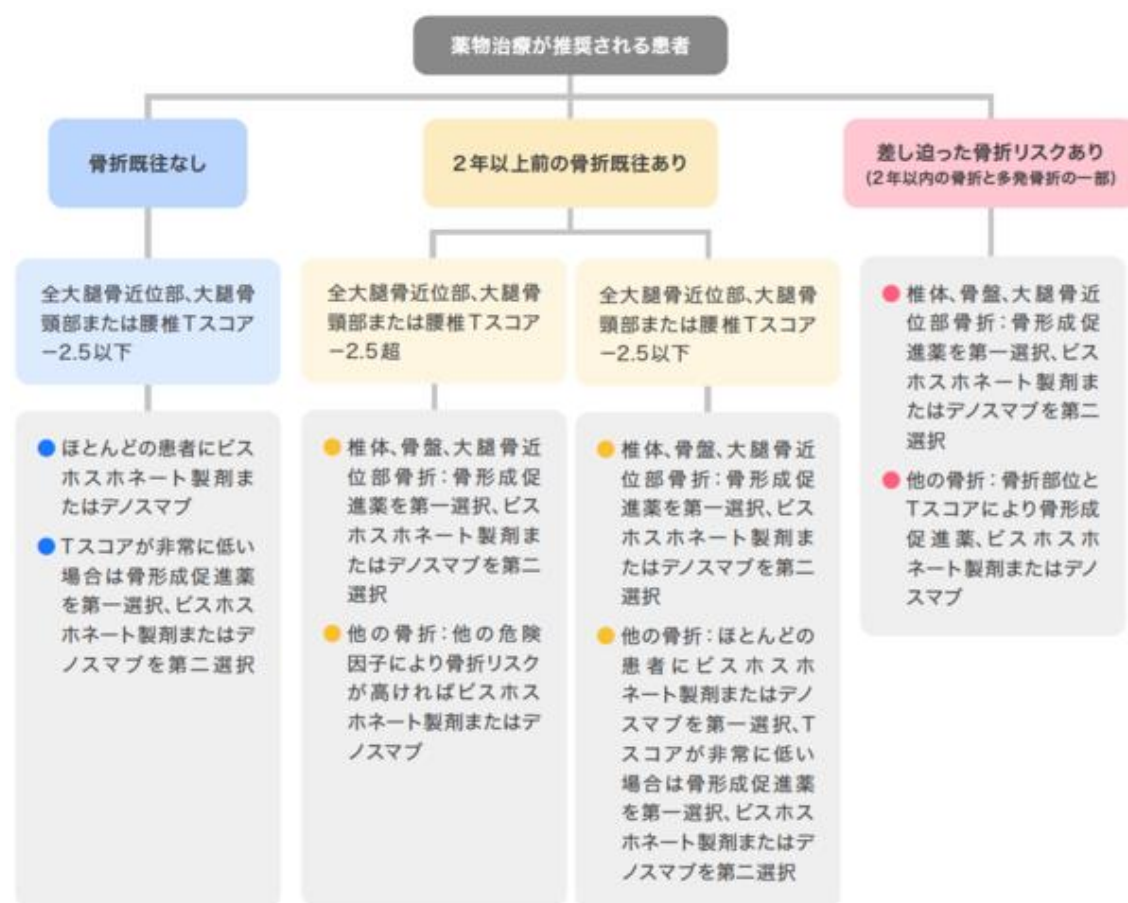
超高齢社会における骨粗鬆症治療の重要性を踏まえ、主に以下の点が変更されました。

1. ガイドライン作成プロセスの刷新と信頼性向上

Minds の作成マニュアルに沿い、エビデンスに基づいた透明性の高いプロセスで作成されました。

2. 新しい治療アルゴリズムの導入

米国骨代謝学会 (ASBMR) / 米国骨粗鬆症財団 (NOF) が 2024 年に発表した「治療アルゴリズム (初期治療選択)」(J Bone Miner Res. 2024;39:1393-405.) がガイドラインに盛り込まれました。これにより、患者さんの骨折リスクに応じた治療目標と初期治療薬が分かりやすくなりました。



[<https://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/mem/pub/report/t367/202509/590295.html>]

3. 薬物治療の記載充実

薬物治療に関する章が独立し、各薬剤の特徴、併用療法、安全性などが詳しく解説されています。適切な薬剤選択と治療継続に役立ちます。